

ふれあいは心のふれあい。あいさつは心をつなぐ山登った人と。あいさつは心のふれあい。あいさつは心をつなぐ山登った人と。あいさつは心のふれあい。あいさつは心をつなぐ山登った人と。

☆☆新市民生活運動の推進☆☆

盛り上げよう 地域ぐるみで街づくり

過去三年間官公庁の指定モデル地区として活動してきた大代表実践モデル地区推進協議会は昭和六十二年度で終了しますが推進協議会の中は継続の色濃く五月の総会において協議し決定されることとなります。

継続の理由、目的は皆さんご存じのとおり今までは土台づくりで実行はこれからだ。街の美化運動、虚礼廃止運動、地域ぐるみの心のふれあい、一人ひとりはずかしいことでもみんな理解し合ってやれば必ず実行出来る。それがこの推進協議会なので折角出来ている組織のもとに達成出来なかつた目的に向かって大いに進んで行こうという発展的意見がまとまったようです。どうかご協力をお待ちしています。

☆ ことしもお願い ☆

第一 花壇 一鉢運動

やわらかな日差しの中から新しい芽をふきはじめました。庭に咲く花の一鉢運動を今年も協力ねがいます。

花壇の手入れも始まります。その時でも何時

でもかまいません。

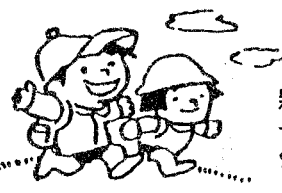
今年花菖蒲の出来具合がどうかと心配もあり楽しみもありというところです。

どうかわが家の花の苗ひと鉢ひと握りを大花壇に植えてご協力下さい。

☆交通安全無事故を誓いましょう☆

春の交通安全運動期間中県内の死亡交通事故は多発しましたが、幸い大代地区は関係団体の協力のもとに無事に終わりました。然し、今年の一年生や幼稚園児の道路の歩き方はなれていません。登、下校の児童生徒に目をむけて交通事故の絶無を皆んなで続けましょう。

交通安全指導関係者、親子会、PTAの父兄の皆さんご苦勞様ですが宜しくお願いいたします。



親子会・大代西・佐藤

親子会活動について

四月号で紹介した親子会活動体験をつづけて掲載いたします。

☆ 恒例の餅つき大会に参加して

十二月恒例の餅つき大会は前日から野菜をきざんで米をとぎ、子供達が一番楽しみにしていた行事だけに、準備する手も軽やかに動く。当日は朝早くから取り掛かる。今年には雑煮・あんこ・ごま・を用意しました

が一番人気があったのは雑煮で、アツという間に鍋はからっぽになってしまった。準備は大変だったが子供達の明るい笑顔を見るとやってよかったとたまらずホッとしました。

バレーボール大会、野球大会など親子会の

短歌

地下街よりわれ出でくればさみしらに
屋ともす街は冬の雨降る

貞子

駅近き予備校のビル 仰ぎゆく
企業化しゆく教育を思ふ

文江

花ある樹見る思ひする女にて
党首となれる土井たかこ親し



松田 千恵子

行事は沢山あるがごく限られた人しか参加出来ないが、餅つき大会は誰でも参加出来る。つきたての餅を頬ばって、口のまわりにあんこをつけて「おかわりちょうだい」とくる。可愛いですね。このような子供達がみんな楽しく過ごせる行事を、もっとと計画し実行できたらなあと感じさせられました。

ふれあいは心のふれあい。あいさつは心をつなぐ山登った人と。あいさつは心のふれあい。あいさつは心をつなぐ山登った人と。あいさつは心のふれあい。あいさつは心をつなぐ山登った人と。

〇結婚式の今と昔〇

昔と今それは変わってあたりまえ、でも結婚式は大きな変化で昔のことを偲んでみようと思います。

私が二十才の頃昭和の初め農家の正月は若者十人程で結婚式の「うた」喜多流・を習ったのがきっかけとなり、戦後小野屋が旅館をホテルと名乗る前だったろう。

合同結婚式のはしりかな・お酌(司会者)を長くつとめました。お酌の持ち前(役割)は、松・竹・梅・にオモタカ(竹へごに白紙を巻いてつくる)白米一升とお膳に乗せて式場に飾り付けてお客を待ちます。全部そろったところで軽くお茶をかわしたあとはお酌の役目がはじまります。

先ず、天下様(仲人様)より嫁に出す側が迎受状を、嫁を迎える側で貰い状を、出し合ったものを先方のお客様に確かめてもらい間違いないければそれでよしとなり、お酒の式になるのです。そしてここから昔習ったうたいの喜多流の唄が静かに賑やかに流れ心ひきしまった事でしょう。

三・三・九度の盃が婿殿嫁殿仲人殿ご両親

ご親戚等ぐるりぐるりとまわりますが、この間お酌の私は、四海波・長生・高砂と三番続けて歌っているうち式・最高調となりお客様も漸く固さがほぐれたかなと思う頃「さんさしくれ」でもりあげて今度は式から披露宴に早変わりして座敷も大いに賑やかになった頃又一つの役目があります。

時を見計らって「おさめ」をうたうと下手から背中に座蒲団を背負った亀さんが大きな盆にお酒を求め飲みほして下がるとお客も席を立ちます。その時新郎新婦は縁側に座って客を見送り、私の「お立ち酒」の番となり客も少なくなるともう一つ大役があるのです。それは「床入れ」の儀式です。

すでに二人の床が用意されてある部屋に二人を案内し高燭に火を灯し、布団の上に二人が座りお酌の私は二人に酒をつきながら「玉の井」と言ううたいを歌い終わって私の役が終了します。新郎新婦の心のうちばかりませんが、明日からの幸せを語り合う本当の意味の初夜なのでしよう。

大代東区・先輩の昔懐か

大代地区公民館だより

昭和63年5月1日

364-8442



63/5. 6月開講講座. 教室ご案内

教室	日	時	追加募集
園芸教室	12日	10:00~12:00	12人
書道教室	18日	19:00~21:00	11人
婦人教養講座	19日	10:00~12:00	24人
お菓子作り教室	20日	10:00~12:00	12人
料理教室	24日	9:30~12:00	17人
ペン習字教室	25日	10:00~12:00	9人
ママさんコーラス	26日	10:00~12:00	13人
切り絵教室	27日	9:30~12:00	13人
茶道教室	6月~12月(15回)		
	第2・4火曜日	19:00~21:00	

*** 体育室の個人解放日 ***
種目: 卓球, バドミントン

時間	13:00~16:00
月	5月 8日(日) 5月15日(日)
日	5月22日(日) 5月29日(日)

◎用具、運動靴は各自ご持参下さい

——小、中学生を持つ母親の方に——

◎母親セミナー

内容~家族問題を中心に学習する講座です
学習月: 6月~10月(月1~2回)
(いつでも水曜日の午前10:00~12:00)

——45~59才の方に——

◎熟年のセカンドライフセミナー

内容~第二の人生設計を考える一助とする
学習月: 6月~10月(5回)
(いつでも火曜日の19:00~21:00)